

デジタルドキュメント2022ウェビナー

デジタル新時代を勝ち抜く 情報マネジメント

もはや
待ったなし!

改正電帳法・インボイス対応とニューノーマル時代のDX戦略

公益社団法人日本文書情報マネジメント協会(JIIMA)は11/15(火)～11/30(水)の期間で「デジタル新時代を勝ち抜く情報マネジメント」をテーマとしてウェビナーを開催します。

サブテーマとして「もはや待ったなし! 改正電帳法・インボイス対応とニューノーマル時代のDX戦略」を掲げ、これらに関連する様々な講演動画を配信します。

デジタルドキュメント2022ウェビナー

デジタル新時代を勝ち抜く情報マネジメント

～もはや待ったなし! 改正電帳法・インボイス対応とニューノーマル時代のDX戦略～

開催期間: 2022/11/15(火)～30(水)

開催方式: オンライン オンデマンド配信

来場登録無料

・JIIMAの活動、最新の政策のご紹介

基調講演ではJIIMA理事長の勝丸泰志が【情報を守り、情報を活かす文書情報マネジメント】と題して講演します。特別講演として国税庁の長内泰祐氏による【電子帳簿保存法に関する通達・一問一答の改訂について】と、デジタル庁の加藤博之氏による【デジタル化時代を生き抜くために】を配信します。税理士の袖山喜久造氏には【消費税インボイス制度の準備と電子化検討のポイント】のタイトルでご講演頂きます。

・業界のトップベンダーから、最新のビジネス事例・技術動向をご紹介します

電子帳簿保存法や文書情報管理に関わるスポンサー企業の、様々な講演動画を配信致します。改正電帳法対応、インボイス、文書情報管理、働き方改革、DXと、旬な話題が満載です。各ブースには各社の製品、サービス紹介ページへのリンクや、ダウンロード可能な資料も多数ご用意しております。

・ベストプラクティス賞受賞記念講演

JIIMAでは平成19年より、先進的な文書情報マネジメントシステムを導入し顕著な効果を出された企業・団体に対し、『ベストプラクティス賞』を設けて表彰しております。16回目を迎える今年も『ベストプラクティス賞』の受賞事例が決定致しました。優秀賞の株式会社リロググループと、奨励賞の株式会社エフ・アイ・エスの事例発表講演を配信致します。

・JIIMAならではのナレッジを提供

JIIMAでは各委員会やタスクフォースにて、文書情報管理に関する普及・啓発活動を行っております。普及啓発、人材育成、製品認証、調査開発の分野において、様々な委員会が活動しておりますが、今回は医療市場委員会、標準化戦略委員会、文書情報マネージャー認定委員会による最新情報を発信・提供致します。

スポンサー (五十音順、法人格省略)

アステム	NTTデータビズインテグラル・ウイングアーク1st	TREASURY
アドビ	グーグル・クラウド・ジャパン	パナソニック ネットソリューションズ
アマノセキュアジャパン	シヤチハタ	Verbatim Japan
伊藤忠テクノソリューションズ	住友電工情報システム	ビー・シー・エー
インテック	Deepwork	マネーフォワード
インフォマート	TOKIUM	

来場登録はこちら→ https://www.jiima.or.jp/dd2022_entry/